

# 北響かわらばん

2018（平成 30）年 5 月 25 日発行 No. 6

発行：北海道公立小中学校事務職員協議会

発行責任者 端 徹

編集責任者 新岡 友

<http://gakkoujimu.jp/>

## 職務検討委員会より（4月26～27日）

4月当初の忙しい時期を乗り越え、メンバーの中には異動し更に大変な人もいる中、第4回職務検討委員会研修会議が開催されました。今回の会議は、全道協議会長から示された諮問事項について、各担当が作成した答申の原案を持ち寄り、委員全員で一つ一つ丁寧に目をとおしながら、全体構成の確認や意見交流・論議を深めました。本当なら今会議で答申を完成させる予定でしたが、論議するほどに改善案が飛び交い、再度修正箇所を持ち帰って練り直すこととなりました。

2017（平成 29）年 4 月 1 日付の法改正による「従事するから、つかさどる」・「共同学校事務室を置くことができる」や、2017（平成 29）年 8 月 29 日の文部科学省・学校における働き方改革特別部会による「学校における働き方改革に係る緊急提言」などから、私たち学校事務職員を取り巻く状況は刻一刻と変化しています。上川管内の東神楽町で、共同学校事務室加配をうけ実施予定という記事が北海道新聞の一面に掲載されていました。現在の職務検討委員会が活動を始めた 2016 年の 10 月以降、目まぐるしく状況が変わる中、一刻も早く答申を完成させて会員の検討に繋げたいという委員一同の熱い思いで、答申作成に鋭意とりくんでいます。今年の全道研では完成した答申を基に、第5分科会に参加してくれる会員の皆様と活発な意見交流ができることを願い、残り4カ月頑張ります！

## 現地実行委員会・本部役員合同研修会が 開催されました（5月18日）



5月18日（金）、フォーポイントバイシェラトン函館にて、全道役員と第68回函館大会実行委員会との打ち合わせ会議が行われました。運営する実行委員会からは、池上実行委員長をはじめとする8名が出席し、開催要項の内容や現地実行委員会の進捗状況や予算・大会ウェブサイト・交流会などの確認をし、大会実施にむけて協議をおこないました。



会場となるフォーポイントバイシェラトン函館とホテルリソル函館を視察し、会場の広さ、収容人数、分科会の運営等の確認をしました。



フォーポイントバイシェラトン函館



ホテルリソル函館



## 第 68 回全道事務研函館大会(9/13~14)に関するお知らせ

今年度の全道事務研は函館市で行われます。

道東・道北からは距離がありますが、年1回の全道事務研で道内の事務職員が集まり、交流できる貴重な場となっています。皆さん奮ってご参加ください！！

以下3点、お知らせがございますので、ご確認ください。

### ①全道事務研函館大会のウェブサイトについて

函館大会のウェブサイトができました。会場へのアクセスや駐車場等の情報が掲載されています。さらに、大会当日の分科会の様子等もこのウェブサイトで発信されます。みなさんアクセスしてください。

<https://hakodatejimu.jimdo.com/>

※ 協議会ウェブサイト (<http://gakkoujimu.jp/>) の全道研情報にも、函館大会ウェブサイトへのリンクがありますので、ご活用ください。

### ②参加人数について

今回の函館大会について、現地実行委員会では「500人以上の参加」を目指しています。これは、市の大会助成のかかわりもありますが、12年前に行われた「第56回函館大会」では600人超の参加があったことや、今回以降の大会は札幌市内での開催が数年間続く予定のため、当面現地開催の一区切りとなる今大会には一人でも多くの方に参加いただき、活気あるものにしたという思いによるものです。実行委員会では現在、思いを一つにしてみなさんをお迎えする準備を鋭意進めているところです。



### ③現地の宿泊について

外国人観光客の増加により、宿泊施設の予約が取れない事態が予想されます。旅行会社を通して予約いただくか、できるだけ早めの予約をおすすめします。

※開催案内は6月12日に実行委員会から各局に発送予定です。

### (あしがき)

函館といえば香港・ナポリに並ぶ世界三大夜景で有名ですが、現在の世界新三大夜景は香港・モナコ・長崎となっています。函館・長崎は「古くから貿易で栄えた」「坂が多い」「路面電車がある」等多くの共通点がありますが、これらがきれいな夜景と関係があるかは不明です。

北海道に住んでいても、実際に函館の夜景を見たことがない方も多いのではないのでしょうか。夜景だけでなく、函館にはその他観光資源が多くあります。9月の全道事務研では研究発表や討議だけでなく、「函館」という街を満喫することも楽しみの一つとしてみてはいかがでしょうか。